

但後任官トイヘル長官ノ撰擧ニ依テ是ヲ指揮スル事モアル
ヘシ

第三條

一 海軍提督府ハ附近ノ諸港ヲ統括シ中將或ハ少將其指揮ヲ掌リ
又大佐代リテ其職ヲ務ムアルモアルヘキ事

第四條

一 諸軍艦ノ等級ハ左ニ舉クル如ク是ヲ七等ニ分ツヘキ事

壹等軍艦

四百五十五人以上乗組ノ軍艦タル事

貳等軍艦

三百十五人以上乗組ノ軍艦タル事

三等軍艦

百七十人以上乗組ノ軍艦タル事

四等軍艦

百人以上乗組ノ軍艦タル事

五等軍艦

六拾五人以上乗組ノ軍艦タル事

六等軍艦

四拾人以上乗組ノ軍艦タル事

七等軍艦

三拾九人以下乗組ノ軍艦タル事

一 皇艦ハ乘御之節ハ常備艦同様ニシテ等級ハ臨時海軍卿ノ決議

可有之事

但乘御無之節ハ豫備艦ニ同シ

一 裝鐵軍艦ハ乗組人員ニ不滿三等以上ノ軍艦ニシテ大中小艦ヲ

以テ一等二等三等ヲ分ツヘキ事

一 連送船ハ八百噸以上ヲ四等トシ五百噸以上ヲ五等トシ貳百噸

除外ヲ論セス先任官是レヲ指揮ス可キ事

一小艦隊ハ大佐之ヲ指揮スヘキ事

ルヲ定則タリト雖凡少將中將ニ代リテ大艦隊ヲ指揮シ大佐少

將ニ代リテ中艦隊ヲ指揮スルモアルヘキ事

一大艦隊ハ大將或ハ中將之ヲ指揮シ中艦隊ハ少將之ヲ指揮ス

但指揮官不在ノ時二艦以上同港内ニ滞泊スル片ハ諸暗號等隊中

除外ヲ論セス先任官是レヲ指揮ス可キ事

第二條

(別冊)
海軍概則並俸給表(抄錄)
海軍武官之部

第一條

一 艦隊ハ軍艦拾二艘ヲ以テ大艦隊トナシ八艘ヲ以テ中艦隊トナ

シ連送船一艘每小艦隊ニ附屬スヘキ事

但臨時不定ノ數艘ヲ大中小艦隊トスル事モ有ルヘシ

第二條

一 大艦隊ハ大將或ハ中將之ヲ指揮シ中艦隊ハ少將之ヲ指揮ス

ルヲ定則タリト雖凡少將中將ニ代リテ大艦隊ヲ指揮シ大佐少

將ニ代リテ中艦隊ヲ指揮スルモアルヘキ事

一小艦隊ハ大佐之ヲ指揮スヘキ事

但指揮官不在ノ時二艦以上同港内ニ滞泊スル片ハ諸暗號等隊中

除外ヲ論セス先任官是レヲ指揮ス可キ事

以上ヲ六等トシ其以下ハ渾ヲ七等タルヘキ事

第五條

一右軍艦三等以上ヲ大艦トシ四等五等ヲ中艦トシ六等以下ヲ小艦トスヘキ事

但艦ノ等級ニ不拘少將以上艦隊指揮トシテ乗組ム艦ヲ指揮艦ト唱ヘ大佐同上ニシテ乘組ム艦ヲ指揮艦ト唱ヘ大尉艦長タルキハ六等以上四等以下ノ艦ト雖モ小艦ト唱フヘシ

第六條

一大艦ノ艦長ハ大佐或ハ中佐タル事

但シ一等艦ハ大佐二等艦ハ中佐艦長タル「定則ナリト雖凡大佐ヲシテ二等三等艦ノ艦長タラシメ中佐ヲシテ一等艦ノ艦長或ハ中艦ノ長ヲ命スル事アルヘシ

一中艦ノ艦長ハ少佐タル事

一小艦ノ艦長ハ大尉タル事

第七條

一等艦ノ副長ハ少佐タルヘシ二等艦以下ノ副長ハ大尉タル事
一艦長艦隊指揮ヲ兼務スル時ハ其副長ハ少佐タル事
一少將以上乘艦指揮スルキハ大中艦ノ別ナク艦長ハ大中佐副長ハ少佐タル事

第八條以下(給與其ノ他)(省略)

明治十二年三月十日(内二五)

海軍概則並俸給制今般別紙之通改正及増減候條此旨相達候事
(別紙)(抄錄)

一各條中(提督府)ハ總テ(鎮守府)ニ改正

明治十二年十一月二十日(内二〇五)

海軍概則並俸給制中別紙之通改正及増減候條此旨相達候事
(別紙)(抄錄)

第四條中第二項左ノ通改正

一皇艦ハ常備艦ニ同シ等級ハ臨時海軍卿ノ決議ニ付スル事

同條第二項ノ次ニ左ノ一項追加

一艦裝艦及修復艦ヘ乗組ノ者ハ常備艦同様タル事

明治十五年九月十六日(丙七〇)

從來艦隊指揮艦隊指揮官或ハ艦隊司令官等區々ノ稱呼有之候處
自今大(中)(小)艦隊司令官ト相唱ヘ候條此旨相達候事

明治十七年十月一日(丙一三九)

海軍概則並俸給制中第壹條第貳條第六條第七條ヲ刪除シ武官俸
給表ノ大中艦隊司令官ヲ大中艦隊司令長官大中艦隊副長ヲ大中
艦隊司令次官ト改正シ小艦隊副長ヲ刪除ス此旨相達候事